

平成22年度 全国中学校体育大会 第32回 全国中学校軟式野球大会

～汗キラリ みんな輝け 岡山で～



【1回戦】 上三川中学校(関東ブロック・栃木県) VS 託麻中学校(九州ブロック・熊本県)

上三川中 バッテリーの投打の活躍で開幕戦勝利!!
託麻中大竹君 好投及ばず1球に立く

【平成22年8月19日(木) マスカットスタジアム 第1試合】

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
託 麻 (熊本県)	0	0	0	0	0	0	0	0
上 三 川 (栃木県)	0	0	0	1	0	0	×	1

主審〔林〕 塁審(一)〔太田〕 (二)〔葛原〕 (三)〔繁藤〕

☆バッテリー

・(託) 大竹 - 藤井
・(上) 黒須 - 串田

☆長打

・二塁打 高山(上)
・三塁打 岡崎(託), 串田(上)
・本塁打

【試合経過】

開会式の興奮冷めやらぬ倉敷マスカットスタジアムの開幕戦は、関東ブロック3位の上三川中学校(栃木県)と九州ブロック2位の託麻中学校(熊本県)の対戦。託麻中は1回から3回まで毎回ヒットや四死球でランナーを出しながらも、相手の好守備にもはばまれ得点はなし。上三川中は3回表、2四死球とバントヒットで無死満塁のチャンスを作るが、相手投手のふんばりで後続を断たれ得点ならず。両チームともに試合の流れをつかめないまま中盤を迎える。4回表託麻中は、二死から6番岡崎君がライトオーバーの三塁打で出塁するも無得点。4回裏、上三川中は二死から7番佐藤君がバントヒットで出塁。ボークで二塁へ進んだあと8番串田君の左中間への三塁打で上三川中がついに1点を先制した。6回裏、一死から5番高山君が二塁打で出塁するも追加点ならず。7回表、託麻中の最後の攻撃。無死から5番安藤君がヒットで出塁。送りバントと内野ゴロで二死三塁と攻めるも無得点で試合終了。両チームのエースがともに緩急をつけたピッチングでよく抑え、バックの堅い守備で引き締まった好ゲームになった。



上三川中 串田君のタイムリー三塁打

しなやかな投球フォームの大竹君



【監督談話】 託麻 中学校 上村和義 監督

相手チームは、粘り強く一つ一つのプレーが丁寧で、まとまりのあるチームだった。選手の緊張をほぐすために、ヒットエンドランや三盗を試みたが、相手の好守に阻まれた。チャンスの場面で、タイムリーヒットが1本出るかどうか勝敗を大きく左右した。選手たちは、本当にここまでよく戦ってくれた。感謝の気持ちでいっぱいである。

【監督談話】 上三川 中学校 大関頼之 監督

ピッチャーの黒須君の立ち上がりが悪く苦しかったが、粘り強く頑張った。持ち味を出してくれた。ボークのあとの初球を串田君が迷わず振り抜いたその勇気が勝因だと思う。相手の左ピッチャーがよく、ストレートにタイミングが合わず苦しかった。明日も今日と同じように粘り強く頑張りたい。

託 麻	打数	得点	安打	打点	盗塁	犠打	四死球	三振
② 藤 井	2	0	1	0	0	0	1	0
⑧ 東	3	0	1	0	0	0	0	1
③ 平 島	3	0	0	0	0	0	0	1
① 大 竹	3	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 安 藤	3	0	1	0	0	0	0	0
④ 岡 崎	2	0	2	0	0	1	0	0
⑥ 岩 本	2	0	0	0	0	0	1	0
⑦ 西 岡	2	0	0	0	0	0	0	0
H 高 本	1	0	0	0	0	0	0	1
⑨ 林	2	0	0	0	0	0	0	0
計	23	0	5	0	0	1	2	3

上三川	打数	得点	安打	打点	盗塁	犠打	四死球	三振
⑥ 川 島	3	0	1	0	0	0	0	0
⑦ 須 田	3	0	0	0	0	0	0	2
① 黒 須	3	0	1	0	0	0	0	0
④ 荒 井	3	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 高 山	3	0	1	0	0	0	0	2
⑨ 嶋 田	3	0	0	0	0	0	0	1
③ 佐 藤	2	1	1	0	0	0	0	1
② 串 田	1	0	1	1	0	0	1	0
⑤ 渡 辺	1	0	0	0	0	0	1	1
計	22	1	5	1	0	0	2	7

投 手	回数	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
大 竹 託 麻	6	24	88	5	7	2	1	1
黒 須 上三川	7	26	91	5	3	2	0	0

試合経過、チーム紹介などを掲載したホームページが下記のアドレスに開設されています。

URL <http://www.kurashiki-oky.ed.jp/school/baseball/>

倉敷市実行委員会 記録広報部